

令和6年10月3日 発行

国際ロータリー会長 ステファニーA. アーチック 『ロータリーのマジック』

第2570地区ガバナー 五十幡 和彦 『入って良かったロータリー』



会長方針 松岡 昌宏 『想いを紡ぐロータリー』

会長 松岡 昌宏 副会長 岡野 元昭 幹事 鈴木 明子

第2246回例会 9月第4週 9月26日(木)

通常例会 『会員卓話』 細沼 直泰会員

司会 親睦活動委員会 土屋 俊弘
点鐘 会長 松岡 昌宏
ソング 「我らの生業」
ゲスト 高沢 幹久様 (入会予定者)



高沢さん、ようこそ新座ロータリークラブへ！

会長の時間 会長 松岡 昌宏



皆様、こんにちは。本日は9月に入って2回目の例会となります。宜しく願い申し上げます。さて、9月とは思えないような残暑が続いておりましたが、雨の降る度、少しずつ気候も秋らしくなってきたかと思われま。昨日あたりから漸く

島田敏郎ガバナー補佐
ようこそ新座ロータリークラブへ！



エアコンの出番もなくなってきたようです。季節の変わり目は体調を崩しやすいと言いますので、皆様もお身体をご自愛頂きたいと思ひます。

今年度の第2570地区の五十幡ガバナーは、「入って良かったロータリー」をテーマに掲げております。その中でも特に会員増強に力を入れておられ、地区組織の中にも会員増強委員会を立ち上げるほどの勢いです。来月には、10月3日に補佐訪問、10月10日にガバナー公式訪問をひかえておりますが、公式訪問でのクラブ協議会は「入って良かったロータリー」のテーマで皆様に討論をして頂きます。原則全員出席となっておりますので、お仕事のお忙しい中とは思われますが参加をお願いしたいと思います。

また、昨日地区増強委員会の役員で和光ロータリークラブの鈴木早苗会長より連絡を頂きまして、是非当クラブの例会の時間に地区会員増強委員長卓話の予定を入れて欲しいとの依頼がございました。今後の予定の検討に入れたいと思ひますので、皆様のご理解をお願い申し上げます。

そのような状況の中、本日、高橋会員のご紹介で、入会希望者のホワイトルームの高沢さんが、当クラブの例会に訪されました。ようこそ、新座ロータリークラブに来て頂きました。新座クラブは、地元の名士の方々が集まり、本業の仕事から離れて、ロータリーの奉仕活動を通して地域社会にホスピタリティーの心をもって貢献をするという団体です。合わせて会員相互の親睦を一番に考えているクラブです。是非ゆっくりお過ごして頂きたいと思えます。

本日は、細沼会員の卓話になります。楽しみにしております。

今日も一日充実した時間を過ごして頂きたいと思えます。宜しくお願い申し上げます。

1、東松山RCより創立60周年記念誌拝受

1、年度計画書（富士見・新座こぶし・和光）各ロータリークラブより拝受

1、新座こぶしロータリークラブより11月の例会案内拝受

1、和光ロータリークラブより会報2023-24及び衛星クラブ「軌跡」拝受

1、10月の例会案内（富士見・朝霞）各ロータリークラブより拝受

スマイル報告

親睦活動委員会

委員 吉原 礼子



幹事報告 直前幹事 神谷 浩一



1、地区事務所より3件受信

1) ポリオプラス・ソサエティ参加申込書提出先について及びポリオプラス・ソサエティ参加申込書

2) 2023-24年度 地区会計収支報告書・特別会計収支報告書2023-24年度 地区会計収支報告書・特別会計収支報告書

3) 2024-25年度地区大会選挙人登録のお願い

1、ハイライトよねやま294号

1、鶴ヶ島ロータリークラブより第4回米山記念奨学生スピーチコンテストの案内

日時：10月13日(日)受付13時30分

点鐘：14時～15時50分

会場：アルカーサル迎賓館川越

1、第21回ボランティアまつり第3回実行委員会開催の案内

日時：9月26日(木)14時～

会場：新座市役所第三庁舎 大会議室

松岡 昌宏会員 細沼直泰会員、本日宜しくお願いします。高沢幹久様、ようこそ新座ロータリークラブにいらっしゃいました。

岡本比呂志会員 細沼さん、卓話楽しみにしております

森田 輝雄会員 細沼さん、楽しみにしています。よろしくお祈りします。

龍山 利道会員 細沼さん、卓話宜しくお願いします。

高橋 遼太会員 細沼さん、本日はよろしくお祈りします。

細沼 直泰会員 やっと涼しくなり、食べ物もおいしい季節になりました。食べすぎには注意します。

岡野 元昭会員・宮川 勝平会員・並木 傑 会員

増淵 和夫会員・神谷 浩一会員・石原 勇介会員

小泉 哲也会員・森 克巳会員・吉原 礼子会員

村上 俊之会員

『高沢幹久様、ようこそ新座ロータリークラブにいらっしゃいました。細沼直泰会員、卓話楽しみにしております』

アメリカ旅行記 “あれ これ”



1. アメリカ旅行について

今回お話しするテーマですが、9月4日～12日にアメリカへ行ってきたそのお話しをさせていただきます。

前回のアメリカ訪問は9年前でした。シンシナティに取引先があった関係で年に2、3回ほど行っていました。それ以降、この9年は観光でもアメリカに行っていませんでした。

日本・米国中西部会という交流会があります。アメリカ側は西部の11州が参加しております。この会は1967年から開催されています。場所は、アメリカ、日本で毎年交互に開催しており、今年はオハイオ州コロンバスでの開催でした。

今回、埼玉県の大野知事が訪米するというところで、経済同友会からの知事同行団派遣枠で参加させていただきました。なお、すべて自腹で、ビジネスクラスというのでかなりの費用もかかりましたが、貴重な機会でした。

2. 知事同行のエピソード

大野知事夫妻が同行し、県庁の方々や製造業・金融業の代表者も一緒でした。総勢20名弱でした。新座ロータリークラブ会員企業の埼玉りそな様からは、福岡社長と県庁支店長の2名も参加されております。

訪れた場所はオハイオ州コロンバスという町で、日本ではあまり観光地として有名ではありませんが、ホンダが日本の自動車メーカーの先駆けとして海外進出した場所です。現地は親日的で、日本企業への感謝の意を感じました。

3. アメリカの政治と経済状況

アメリカに行くと、多くの方が次の選挙に関心を寄せていました。経済界としては、共和党支持の方が多いようです。

民主党（ハリス氏）では景気が減速すると懸念されていました。

共和党が望ましいというスタンスではありますが、トランプ氏の政策は予測不可能で、産業界では慎重な姿勢も見られました。

また、アメリカの景気については、現地の方々には7月から8月がピークだったと感じており、徐々にスローダウンしているとのことでした。

この先は景気が軟着陸するだろうという楽観的な見通しが一般的でした。

4. アメリカの物価とチップ文化

アメリカの物価には驚かされました。例えば、マクドナルドでビッグマックのセットを注文すると、日本では750円ほどですが、アメリカでは1,900円程度。ペットボトルのジュースが3\$≒450円でした。

この2つ事例からだけですが、物価は2.5倍という印象でした。

さらに、チップ文化も変わっていて、昔は10%前後だったチップが、今では20%が普通です。レストランやタクシーもクレジットカードの支払い時に、請求書にチップ金額が選択肢として提示されて、必ずチップの額を選ばされます。

5. 中西部界での交流と知事たちの違い

今回の訪問は、日本・米国中西部会というアメリカの11州と埼玉県を中心とした日本の県との交流会でした。

アメリカの知事たちは、雇用創出が最重要で、日系企業の進出を歓迎し、さらに多くの雇用を生むことを期待しています。

一方、日本の知事たちは観光誘致に力を入れており、特に「東京まで来たら埼玉や群馬にも足を伸ばしてほしい」とアピールしていました。

アメリカと日本の政治スタイルや優先事項の違いが興味深いポイントでした。

20年前にも当時の上田知事に同行して訪米しております。この時は、日本の知事は日本語でスピーチをしていました。

今回、群馬、滋賀の知事も含め3人共、英語でスピーチされ、米国の知事と談笑されていました。時代の変遷を感じさせられました。

6. その他のエピソード

また、群馬県の山本一太知事が壇上で突然歌い出したり、大野知事がマイナーリーグでの始球式で鋭い球を投げて成功させたりと、楽しいエピソードもありました。

コロンバスから1時間ほど北へ行った町で食べた和食も面白く、アメリカでは「チラシ寿司」として出てきたものが、実は海鮮丼のようなものだったりしました。

また、アメリカでは交通手段としてLyftというサービスを利用しましたが、かなり自由なシステムで、個性的なドライバーや車が登場することもあり、驚かされました。



米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。1952年に東京ロータリークラブで始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年、文部省（現在の文部科学省）の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。

世界の平和を願って 一なぜ留学生支援なのか 「今後、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。それこそが、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか」――。

事業創設の背景には、当時のロータリアンのこのような思いがありました。

それから70年余の歳月が流れましたが、”民間外交として世界に平和の種子を蒔く”という米山奨学事業の使命は一貫して変わっていません。むしろ、今日の世界情勢と日本の置かれている状況を考えるとき、その使命はますます重要性を増しているのではないのでしょうか。

『留学生への支援は、未来に向かって平和の懸け橋をかける尊い奉仕なのです』

10月のプログラム

委員長 龍山 利道

10/3 (木) 通常例会 ガバナー補佐訪問 全会員出席
入会5年未満の会員様義務出席

10日 (木) 通常例会 ガバナー公式訪問 全会員出席
入会5年未満の会員様ガバナー懇談会義務出席

17日 (木) 例会取消 定款による

24日 (木) 通常例会

31日 (木) 例会取消 定款による

クラブからの連絡

★ガバナー補佐訪問・ガバナー公式訪問
全会員のご出席を宜しくお願い致します
尚 両日とも、島田ガバナー補佐、五十幡ガバナーを囲んで全会員でお食事をします。ご協力をお願い申し上げます

☆例会出席は 会員の義務です
欠席の場合はMake upをしましょう

<http://www.niiza-rc.jp>

新座ロータリークラブ事務局

〒352-0001 新座市東北2-25-11-406

電話 048 (473)7041

FAX 048 (473)9221

Eメール niiza.rc@dance.ocn.ne.jp